



## やさしさと思いやりで笑顔がいっぱい

文責 校長 中島 由広

### 自治会長様、主任児童委員様、民生児童委員様と教員との懇談会

6月13日(火)に、自治会長様、主任児童委員様、民生児童委員様合わせて20名の皆様にご来校いただき、本校職員との懇談会を実施しました。

会では、各地区に分かれて、地域での子どもたちの様子や危険箇所等について情報交換を行いました。



- 高学年のあいさつがきもちいい。
- 「あいさつ道路」が機能していないのでは？学校であいさつを強化してほしい。
- 子どもが歩道いっばいに広がって歩いてきてよけないときがある。
- 地区や子供会でミニマルシェやクリスマス会などを行い、賑わいをみせている。

などなど、貴重な情報をたくさんいただきました。あいさつの様子については、地区によって違いがあるようですが、引き続き指導をしていきたいと考えています。また、歩道の歩き方や危険箇所なども知らせながら、子どもの安全指導を徹底していきます。

今後も地域の皆様にもご協力いただきながら、子どもたちを育てていきたいと思っています。

### 植物がたくさん育っています

「校長先生、水やりをします！」

毎朝、1年生や2年生の子どもたちが、ペットボトルをもって、水道と植木鉢の間を往復しています。1年生はあさがお、2年生はミニトマトを育てています。

「芽が出ました！」「つるが巻き付いてる。」  
「ミニトマトの実がついているんですよ。」  
「脇芽を取ったんです！」植物の成長に合わせて、私に伝えてくれる言葉も変化してきていて、おもしろいなあと感じます。一生懸命水をあげている子どもたちを見るにつけ、「命を大切にしている心はこんなところからも育っていくだろうな。」とほほえましくなっています。



この他にも、学校裏手にある学年園では、ホウセンカ、ヒマワリ、ツルレイシ、サツマイモ、インゲンマメなど、教材として使う植物が植えられ、すくすくと育っています。



先日、平和遺構の見学に訪れた修学旅行生が、「この花壇は広いなあ。」と話していたようですが、他の学校と比べて決して広くはない花壇です。しかしながら、それぞれ育っている植物の種類は充実していて、生育状況も良好です。



また、校舎の周りにはプランターに植えられたきれいな花たちが来校者や子どもたちを出迎えてくれています。

今週は教育週間で学校を開放しています。学校に来られる機会がありましたら、ぜひ学年園の様子やプランターの花たちも見ていただき、植物いっばい、花いっばいの山里小を楽しんでいただければと思います。